

【学校教育目標】「笑顔いっぱいの学校づくり」

～温かい心で共に高め合い、主体的に取り組む子供の育成を目指して～

鬼塚小学校 便り No.5

令和6年6月7日発行

文責 校長 市丸 明彦



ベストスマイル



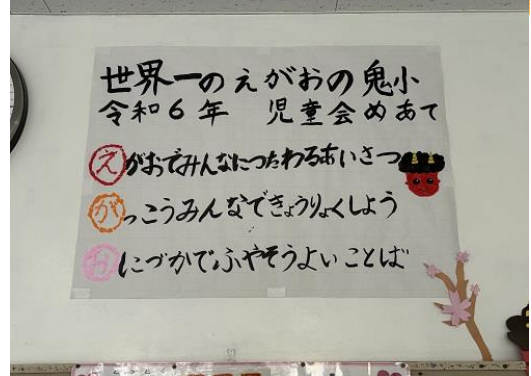
元サガン鳥栖 高橋義希さんが来校

5日（水）に、元サガン鳥栖の選手で、現在サガン・リレーションズ・オフィサーとして、テレビ等でも活躍されている「高橋義希」さんとサガン鳥栖のマスコットキャラクター「ウイントス」が来校されました。

県内の学校を訪問されていて、朝の挨拶運動や講演、スポーツ普及活動等をされています。

本校でも、朝早くから児童玄関で子供たちに元気よく挨拶をされたり、2・3年生とは体育館で一緒に触れあったりされました。また、1時間目には、4～6年生に対して「夢」をかなえるために大事なことを話されました。やはり、夢を叶えるためには、何事にもあきらめない強い気持ちが大事なようです。

帰られる際には、たくさんの子供たちからのサイン攻めで大変だったと思いますが、高橋さんと楽しい時間が過ごせました。



児童会のめあてが決まりました

先日、代表委員会が行われました。今回は、「世界一の笑顔の鬼小」にするため、鬼塚小の良いところや良くしたいところを出し合いながら、全校みんなで取り組んでいくことを話し合いました。

その結果、以下のように決まりました。

① えがおでみんなにつたわるあいさつ

② がっこうみんなできょうりょくしよう

③ おにづかでふやそうよいことば

これから、全校みんなでこのめあてがしっかりと達成できるように頑張っていきたいと思います。

なお、プール横の横断幕も用務員の樋渡さんに補修していただき、とてもきれいになりました。

みんなの笑顔を大切に、楽しい学校生活が送れるよう、職員一同も笑顔づくりに取り組んでいきます。

